

第 61 回-2018 年 紙パルプ技術協会 年次大会 技術講演および展示会出展



株式会社
ウェルディングアロイズ・ジャパン

〒346-0101
埼玉県久喜市菖蒲町昭沼24番1

電話番号：0480-31-8681(代)
FAX番号：0480-31-8682

http://www.waj.co.jp

WAJ5G881



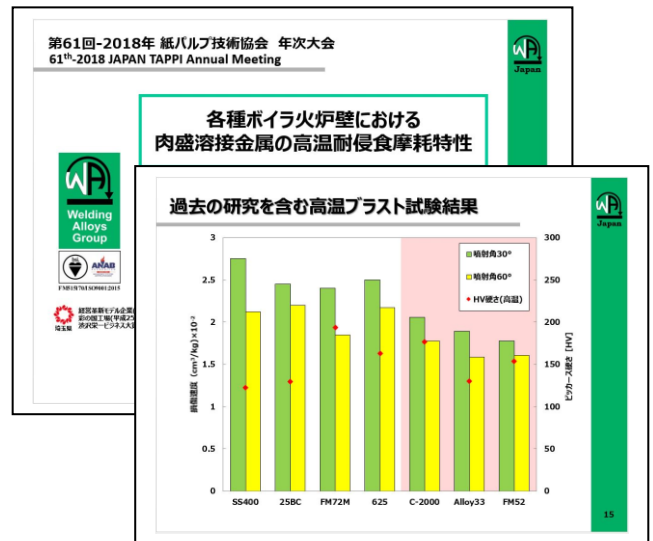
展示ブースの外観

平成 30 年 10 月 4 日～5 日、ソニックシティ (埼玉県さいたま市)において第 61 回-2018 年 紙パルプ技術協会年次大会が開催されました。今回は 62 団体が参加し、約 800 名の方が来場されました。

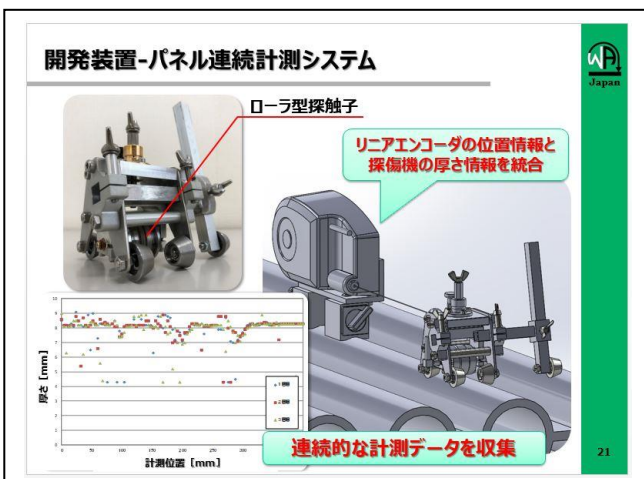
当社は技術講演会に於いて「各種ボイラ火炉壁における肉盛溶接金属の高温耐侵食摩耗特性」について発表し、展示会では耐摩耗・耐食肉盛溶接を施した展示品を出展し、延命対策の提案を披露しました。

1. 技術講演会

新エネルギーが伸びている背景には再生可能エネルギーで発電した電気を電力会社が一定期間中は同じ金額で買い取ることを保証する制度「FIT 制度」の影響があります。その一方で、低品位な燃料の使用や、発電効率の向上を余儀なくされており、各種ボイラ火炉壁の腐食・侵食等による減肉が顕在化しています。当社では高温環境下において Alloy625 よりも耐侵食性に優れると期待される溶接材料において実施した高温プラスト試験の結果について発表しました。



技術講演資料



当社が開発したパネル肉厚連続計測システム

2. 耐摩耗・耐食肉盛溶接展示品

耐摩耗・耐食肉盛溶接を施した天井管、曲げ管、スクリーン、黒液回収ボイラにおけるスメルト腐食対策を施した見本等を出展しました。また、当社が開発したパネル肉厚連続計測システムについても実演を行いました。

講演を聴講された方も来場して頂き、多くの方から反響を頂くことができました。

